

臨床研究に関する情報公開

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 肝癌肝切除術後の長期成績における年齢の影響
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 消化器外科（研究責任者）原田 正晴
＜研究期間＞ 承認日 ～ 西暦 2020年8月31日
＜研究の目的と意義＞ 高齢者肝癌患者の肝切除の適応は明らかではありません。肝癌切除症例の長期成績における年齢の影響を検討します。
＜利用する試料・情報の項目＞ 研究対象者基本情報：年齢、性別、ビリルビン値、血算、生化学、腫瘍マーカー 手術により切除された病理組織標本。 肝切除術後の無再発生存期間、全生存期間。
＜対象となる患者さん＞ 2001年から2011年の期間で、肝癌初回治癒切除症例です
＜研究の方法＞ 2001年から2011年までに当院で施行された肝癌初回治癒切除例 631例を対象とする。70歳を高齢者と定義、高齢者(n=291)と非高齢者(n=340)の2群に分けます。両群の背景因子を調整し全生存及び無再発生存、また再発形式に関して両群間の比較検討をいたします。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町30-1) 消化器外科 氏名：原田 正晴 電話：03-3972-8111 内線：(医局)2471